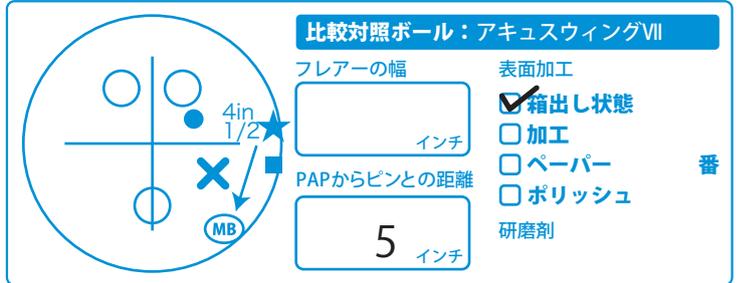


ボールの特性レポート

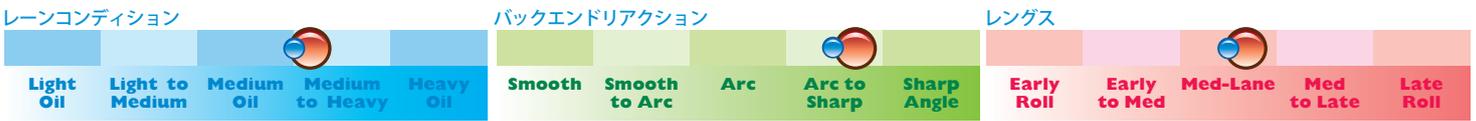
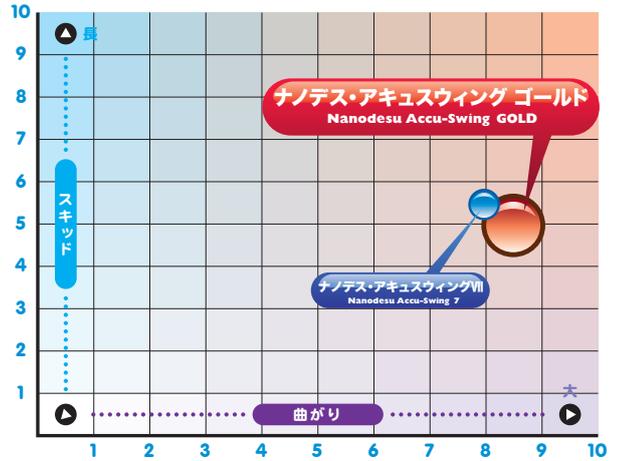
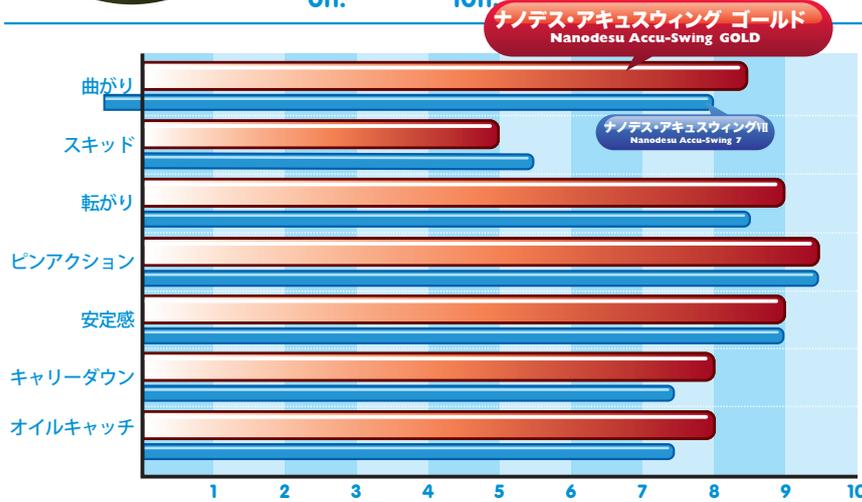
BALL REPORT



ボール名 ナノデス アクセスウィング ゴールド	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.460	△RG 0.058	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

記憶に新しい先月行われた全日本女子プロ選手権。歴史上まれに見る壮絶な打ち合いの中、ABS専属の松永プロが優勝決定戦で選択したボールがこの「ナノデス アクセスウィング・ゴールド」。

ABS創設50周年に向けた第一弾のボールで優勝をもぎ取る松永プロも素晴らしければ、このアクセスウィング・ゴールドの性能もまたAnniversaryを飾るに相応しいボールに仕上がっている証拠でもあります。

アクセスウィングゴールドに採用されているカバーストックは”Nanoxy Gold Pearl”。鮮やかなゴールドを作り出すために何度も配色テストを行い、パフォーマンスと共存させた特殊配合Nanoxyパールです。コア形状はアクアライン8・9で使用した転がりも良く、強いネジレが特徴のBig Shuttleを最高の転がりを目指し、RGをUSBC規定値ギリギリの2.46に設定。Super Shuttleと名付けられたコアは、特殊配合Nanoxyパールと連動して、絶妙なグリップとバックエンドモーションを演出します。

投球した第一印象はやはり転がりの良さが光ります。常にレーンと接地しながら転がり、スキッドしている感じが出ている安定感というか、オイルを捉えながら転がっている感じが安定感と結びついている印象があり、同時にバックエンドでしっかりとグリップして反応の良いリアクションを得られるように出来たことがこのアクセスウィング・ゴールドの最大の利点と言えるでしょう。

またアウター、インナー、ウエイトブロックまでゴールド用に硬度調整した衝撃吸収システムもナノデスシリーズの中ではプレミアムバージョンで、原材料や添加物、至る部分まで考えるとナノデス史上最も高価な作りになっています。

特記事項

全日本の松永プロ優勝ボールで、発売前から話題沸騰です。
今年の始めはゴールドでゴージャスにラインを攻めてみませんか？